

(変更4回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年1月26日
契約業者名	東亜・みらい特定建設工事共同企業体
契約業者の住所	広島市中区立町2番23号
工事の名称	徳山下松港徳山地区岸壁(-14m)築造工事
工事場所	山口県周南市晴海町地先、山口県下松市新川4丁目4 (下松第一埠頭)
工事種別	港湾土木工事
工事概要 (変更した内容)	別添工事数量総括表のとおり
工期 (自)	令和6年7月17日
工期 (至)	令和8年3月10日
変更前の契約金額 (税込)	¥1,048,740,000
変更金額(税込)	¥23,381,283
変更後の契約金額 (税込)	¥1,072,121,283
変更理由	別添変更理由書のとおり

工事数量総括表 (変更4回)

本工事数量総括表は、設計図書として入札・契約時の競争性・透明性を詳細に知らせるための資料であり、完成検査時の確認及び設計変更の対象数量ではない。

工事数量総括表

工 事 名	徳山下松港徳山地区岸壁(-14m)築造工事(変更4回)					事業区分	港湾整備
						工事区分	岸壁
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘 要	
岸壁(-14m)							
基礎工			}	原契約のとおり			
基礎盛砂工							
基礎捨石工							
本體工							
ケーソン製作工	L24.9m×B29.8m×H20.1m						
ケーソン進水据付工							
中詰工							
砂・石材中詰	銅スラグ 23kN/m3以上						
中詰均し							
蓋ブロック工							
蓋ブロック据付	12.5~22.0t以下						
間詰モルタル	f'ck=18N/mm2						
補修工							
カッター切断		m	0	10	10		
コンクリート研り		m3	0	1	1		
殻運搬処分	コンクリート殻 無筋	m3	0	1	1		
鉄筋防錆処理・下地処理		式	0	1	1		
支保		m	0	4	4		
型枠	木製型枠組立組外	m2	0	3	3		
目地板設置	瀝青質目地板 t=1cm	m2	0	1	1		
水中不分離性無収縮モルタル	側壁 f'ck=30N/mm2	m3	0	1	1		
ひび割れ補修	水中施工	m	0	1	1		
マス内水替え		回	0	6	6		
仮設工				原契約のとおり			
共通仮設							
共通仮設費				原契約のとおり			
回航・えい航費							
安全費							
標識	灯浮標	式	}	原契約のとおり			
標識	標識灯						
安全対策	安全監視船						
			1	1	1		

工事数量総括表

工 事 名	徳山下松港徳山地区岸壁(-14m)築造工事(変更4回)						事業区分	港湾整備
							工事区分	岸壁
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘 要		
ICT安全対策費								
役務費				原契約のとおり				
技術管理費								
技術管理				原契約のとおり				
BIM/CIM適用工事に要する費用								
損害調査費用		式	0	1	1			
在港保管費				原契約のとおり				
現場環境改善費								
事業損失防止施設費								
汚濁防止膜		式	0	1	1			
準備費								
準備	積込・積卸し・運搬	式	0	1	1			
測量業務								
ICT基礎工測量				原契約のとおり				
ICT基礎工測量								

変 更 理 由 書

- 1, 工 事 名 : 徳山下松港徳山地区岸壁(-14m)築造工事
- 2, 工 期 : 令和 6 年 7 月 17 日 ~ 令和 8 年 3 月 10 日
- 3, 請 負 金 額 : 887,590,000 円 (当初)
894,740,000 円 (変更 1 回)
1,021,240,000 円 (変更 2 回)
1,048,740,000 円 (変更 3 回)

4, 変 更 理 由 :

本工事は、徳山下松港徳山地区岸壁(−14m)の基礎工、本体工(ケーソン式)及び仮設工を施工するものであるが、今般、以下の理由により変更する必要が生じた。

- 1) 本体工：補修工の仕様の変更
施工実績に応じて精算変更する。
- 2) 共通仮設：補修箇所調査の追加
補修箇所にかかる調査費用を追加する。
- 3) 現場管理費：諸経費検証モデル工事にかかる割増を考慮した現場管理費の適用
「諸経費検証モデル工事」実施要領に定める全ての評価条件を履行できたため、割増を考慮した現場管理比率を適用する。
- 4) 現場管理費：熱中症対策に資する現場管理費の補正
工事一時中止の期間が確定したため、熱中症対策に資する現場管理費の補正を行う。
- 5) その他：工期延伸に伴う増加費用の追加
ケーソンクラック対策検討のための工期延伸に伴う増加費用を追加する。